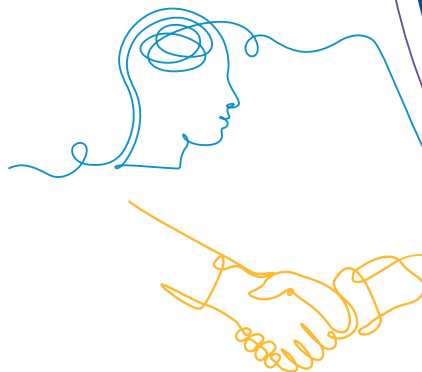


株主の皆さまへ

第**61**期 (2024年4月1日～2024年9月30日)



就任のごあいさつ	1
連結財務ハイライト	3
セグメント別ハイライト	4
今後の成長イメージ	5
株主還元	8
会社情報	9
株式情報	10
町屋斎場がリニューアルオープンいたしました	11



KOS*Ai*DO GROUP

広済堂ホールディングス

証券コード：7868



日ごろから、広済堂グループにご関心を賜り、また、広済堂グループのサービスをご利用いただきまして、ありがとうございます。

2024年6月に代表取締役社長に就任いたしました前川雅彦です。

私は、金融業界を中心としたキャリアを歩み、この数年間はスタートアップ業界に身を置き、投資先支援や大企業との事業連携に注力してまいりました。金融は世の中の流れを潤滑にする役割を担い、スタートアップは社会の抱える課題を解決することに心血を注いでおります。これまでの経験を活かし、社会課題の解決、事業の中長期的な発展に資する取り組みに着手してまいりますので、今後とも広済堂グループをどうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 前川 雅彦

Profile	
2001年	京都大学経済学部卒、三和銀行(現三菱UFJ銀行)入行 モルガンスタンレー証券、アセットマネジメントOne、野村證券などを経て、2014年日本郵政入社
2017年	日本郵政キャピタル常務取締役最高投資責任者
2021年	DGインキュベーション取締役CIO
2024年	当社 上席執行役員
2024年	当社 代表取締役社長COO(最高執行責任者)兼CFO(最高財務責任者) (現在)

社長インタビュー

通期業績予想達成とともに、成長戦略の目標到達に挑みます

Q1 2025年3月期上期における業績の推移について教えてください

まずは第1四半期決算の発表が遅延したことに関し、改めてこの場で深くお詫び申し上げます。今後は迅速かつ正確な情報開示に努めるとともに、中長期的な事業の成長によって皆さまからの信頼を取り戻すべく尽力いたします。

2025年3月期上期は、お陰さまで、前年同期比で増収増益を果たし、通期業績予想の達成に向けて順調なスタートを切りました。事業別に見ていきますと、葬祭セグメントでは火葬件数は前年比微増でしたが、2023年9月に増設を完了した式場の売上が増収増益に寄与しました。また、グループ傘下の葬儀社2社における葬儀の取り

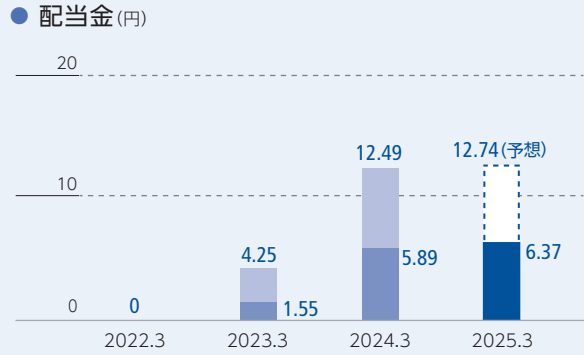
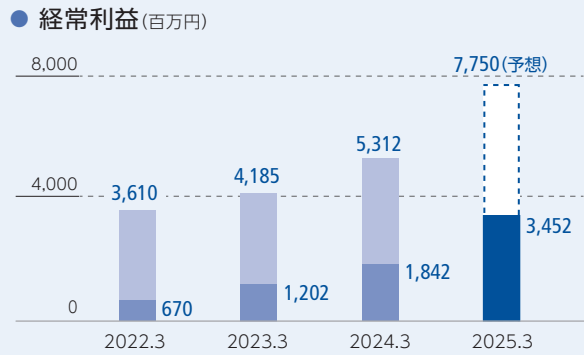
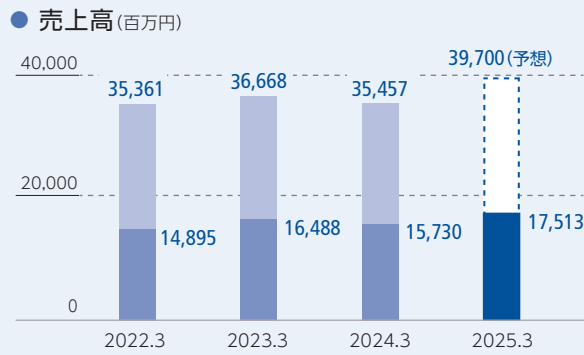
扱い件数も増加しております。資産コンサルティングセグメントでは、大型プロジェクトの成果が継続的に寄与し、大幅な増収増益を達成しました。情報セグメントでは、市場が縮小傾向である印刷事業にて案件を確保する一方、印刷工場における内製化を促進し、赤字幅が縮小しました。人材セグメントでは、求人媒体事業をはじめとし、全般的に苦戦を強いられて減収減益に陥っております。ただ、各事業セグメントとも下期偏重となる傾向が見られるため、引き続き下期も通期業績予想の達成に向けて、着実に計画を実行してまいります。

Q2 今後について、どのような成長戦略を掲げていますか？

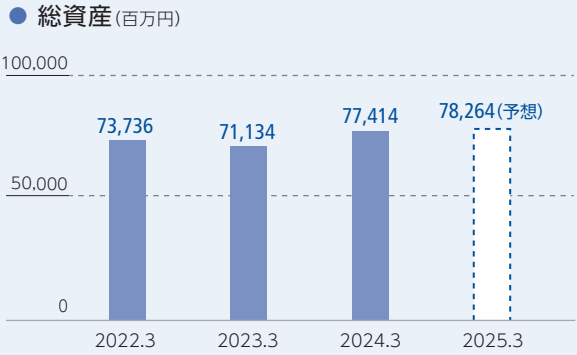
当社は、今後の成長戦略において、「葬儀取り扱い件数を今後5カ年で10倍にする」との目標を掲げております。連結子会社である葬儀社2社(広済堂ライフウェル、グランセリモ東京)の葬儀取り扱い件数は2024年3月期時点の実績で2,000件程度にとどまっており、同じく連結子会社である東京博善の火葬件数7万件に対して3%程度にすぎないことから、葬儀の取り扱い件数の大幅な拡大は十分に可能であると考えております。加えて、広済堂ライフウェルとグランセリモ東京は東京博善の式場を利用することから、葬儀取り扱い件数の増加に伴って式場売上が伸長することも見込

まれます。更には、お客さまと当社の接点を増やすことによって、葬儀・火葬の領域はもちろん、相続相談などの資産コンサルティングセグメントの事業にもシナジー効果が発揮され、業績拡大の呼び水となることも期待されます。この目標達成に向けて、足元で進めている施策としては、関東地方1都6県において「東京博善のお葬式」ブランドの認知獲得の拡大を目指し、2024年11月よりテレビCMの放映を開始しております。また、高齢者施設とのアライアンス強化にも着手しており、様々な方面から目標達成のための施策を推進してまいります。

連結財務ハイライト



※2023年3月期および2024年3月期については、株式分割後換算の配当額を記載しています。



セグメント別ハイライト

セグメント別業績

葬祭公益

火葬事業の売上は東京都近郊の死亡者数と強い相関関係があり、当中間期については、引き続き火葬件数は前年同期比で増加。コスト面では主に労務費が増加した一方、事業効率化に努め一般経費を削減。売上高は26億29百万円(前年同期比4.6%増)、利益3億29百万円(同45.7%増)。

葬祭収益

2023年9月に竣工の新式場増設により式場売上が増加した他、斎場内飲食サービスが好調に推移したことなどから増収増益。葬儀事業は高単価の自社葬儀サービスの施行数が順調に推移し増収増益。売上高は48億14百万円(前年同期比26.8%増)、利益17億84百万円(同31.5%増)。

資産コンサルティング

第1四半期より収益計上している大型プロジェクトが継続し大幅な増収増益。相続相談・不動産仲介事業については不動産仲介事業の案件獲得は増えつつあり、引き続き取り組みを推進。売上高は11億56百万円(前年同期比2,280.8%増)、利益9億87百万円(前年同期損失22百万円)。

情報ソリューション

デジタル・商業印刷は不調が継続、一方で出版印刷が堅調に推移し減収増益。BPO事業では、上期に受注が軟調に推移し、一部案件が下期に期ズレし減収。IT事業では、前年より開始のSES事業を中心に増収の反面、人件費や外注費等の増加により減益。売上高は63億20百万円(前年同期比1.6%減)、損失は38百万円(前年同期損失2億66百万円)。

人材サービス

求人媒体・HRテック領域では、人件費、広告宣伝費等を抑制するも減収減益。人材派遣領域では、会社統合により事業コスト削減の一方、派遣領域で減収し減収減益。人材紹介領域では、体制強化により増収増益。売上高は25億93百万円(前年同期比12.1%減)、損失は70百万円(前年同期損失2百万円)。

● 売上高 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
売上高	6,200(予想)	6,380	6,570
中間期実績	2,629		

● 営業利益 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
営業利益	1,330(予想)	1,380	1,430
中間期実績	329		

● 売上高 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
売上高	10,450(予想)	10,800	11,150
中間期実績	4,814		

● 営業利益 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
営業利益	4,410(予想)	4,580	5,000
中間期実績	1,784		

● 売上高 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
売上高	1,156	1,400	1,400
中間期実績	700(予想)		

● 営業利益 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
営業利益	987	1,000	1,000
中間期実績	500(予想)		

● 売上高 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
売上高	15,750(予想)	16,350	17,130
中間期実績	6,320		

● 営業利益 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
営業利益	600(予想)	620	680
中間期実績	△38		

● 売上高 (百万円)

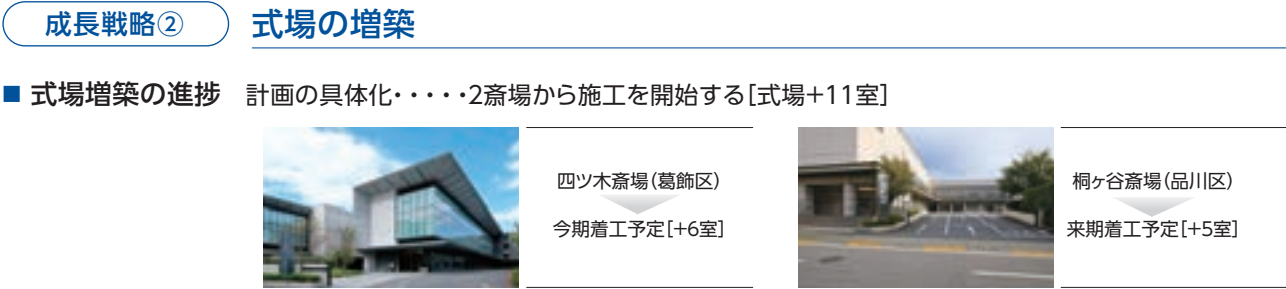
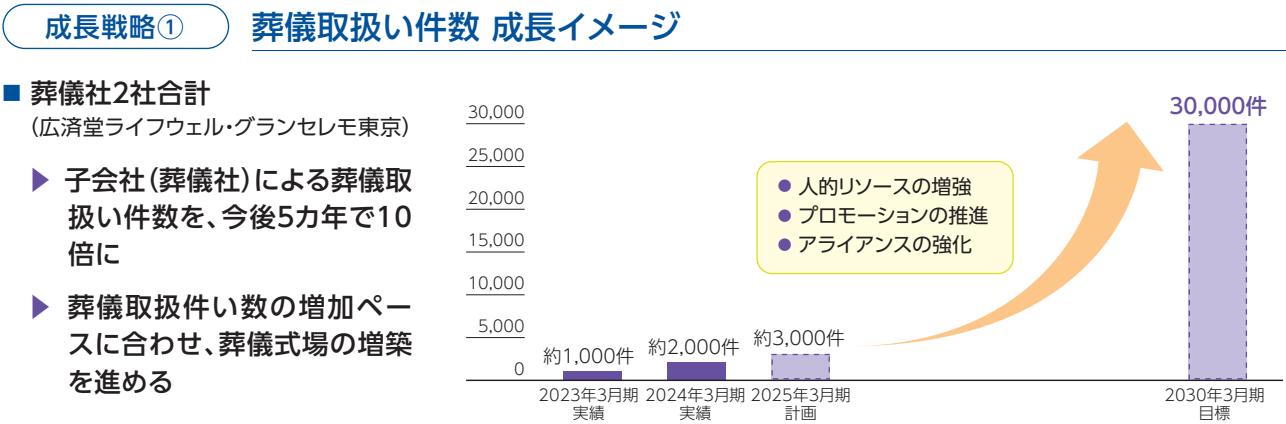
期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
売上高	6,600(予想)	7,000	7,750
中間期実績	2,593		

● 営業利益 (百万円)

期間	2025.3	2026.3(計画)	2027.3(計画)
営業利益	290(予想)	320	370
中間期実績	△70		

今後の成長イメージ

当社グループは今後の成長戦略として、①葬儀取扱い件数の大幅拡大(今後5カ年で10倍)、②式場の増築、③シニア・エンディング領域における新規事業の開拓という3つの施策を掲げています。葬祭セグメントのさらなる飛躍を目指しながら、新たな中核ビジネスの構築にも邁進し、皆さまの期待に応えてまいります。



火葬場一体型・総合斎場での葬儀
「東京博善のお葬式」テレビCMの放映を開始いたしました

広済堂ライフウェルが提供する「東京博善のお葬式」について2024年11月より関東地方1都6県に対し地上波にてテレビCMを開始いたしました。ご自身や身内の葬儀を検討されている方々を対象に「東京博善のお葬式」のブランド認知、特長理解を図ってまいります。

「東京博善のお葬式」は、これまでWEBメディアを中心に広告展開することで、事業開始以来急速な成長を果たしてまいりました。テレビCM放映を機に、より広範なより多くの皆様へ認知を高めるとともに、一層のブランド価値・企業価値の向上を期待しています。また、CM放映の前後での企業イメージの変化も定量的に捉え、今後の事業戦略立案に活かしてまいります。

テレビCM「東京博善のお葬式」はこちらよりご覧ください。



特長

- ✓火葬場一体型の総合斎場による利便性
- ✓都内6か所にある全ての斎場が最寄り駅徒歩圏内であるアクセスの良さ
- ✓100年を超す歴史を持つ東京博善の信頼性

VOICE

この度、広済堂ライフウェルが運営する「東京博善のお葬式」のテレビCMを放映する運びとなりましたこと、大変嬉しく思います。



人はそれぞれ違う人生を送ってこられるように、同じ葬儀は2つとしてないと考えております。だからこそ、「知識」と「経験」を提供し、寄り添うことを大切にしております。

CM放映をきっかけに、私たちの思いと取り組みについてより多くの皆さまに伝わり、さらなるサービス向上に繋がることを期待しております。

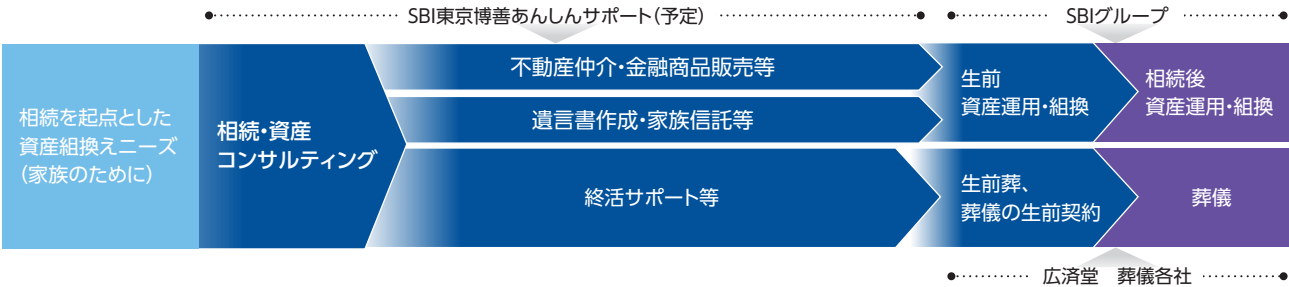


株式会社広済堂ライフウェル
代表取締役社長
志岐 崇

成長戦略③ 新規取り組みについて

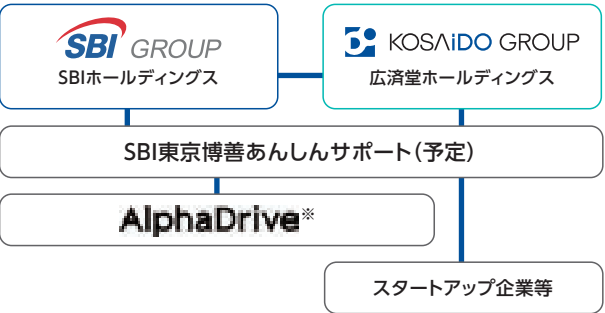
■ シニア・エンディング領域の総合プラットフォーム事業の構築を目指す

相続・資産コンサルティングを中核とし、シニア・エンディング領域へ多様な付加価値サービスを開発していく。



■ 新規事業開発の総合支援カンパニーAlphaDriveと連携

2024年8月より新規事業開発支援の株式会社アルファドライブと連携を開始。同社が持つ、大企業を中心とした130社・19,000件以上の新規事業開発における支援や共創の経験値・能力を活用し、シニア・エンディング領域の総合プラットフォーム事業を共同開発。また、個別の付加価値サービスは、国内外の有力なスタートアップ企業等との共創による事業開発を選択肢のひとつに加えながら開発をおこなっていく。



※株式会社アルファドライブ:大企業を中心とした豊富な新規事業開発の経験値とケーススタディを保有する新規事業開発の総合支援カンパニー。金融・地方創生・メディア等を含む多様な産業分野に精通し、全体戦略の策定から事業構想・事業プランの作成、プロダクト開発、セールス&マーケティングまでを支援できる総合力を保有。

VOICE

東京23区の火葬場シェア70%という圧倒的な「死後」のリーチを「生前」にまで拡張すること。その戦略に、日に日に活況となるシニア・エンディング市場に、すべての人が迎える死後に絶対的な優位性を持つ広済堂HD様だからこそ切り込める新たな切り口の事業の大きな可能性を感じています。

もちろん葬儀や火葬を含みながら、それに限らない多様なエンディング課題に応える、独自のサービス・プラットフォームづくりを目指し、その新規事業づくりをご一緒させていただいております。2025年に立ち上げを目指す今回のプロジェクトに、ぜひご期待・ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



株式会社アルファドライブ
代表取締役社長 兼 CEO
麻生 要一

当社は、株主の皆様へ利益還元を行うことを基本に企業体質の強化を図り内部留保にも努め、業績等を勘案した適正な配当を行うことを基本方針としております。

中期経営計画4.0における株主還元の方針

配当性向

配当性向 35%程度を確保、目標を40%とします

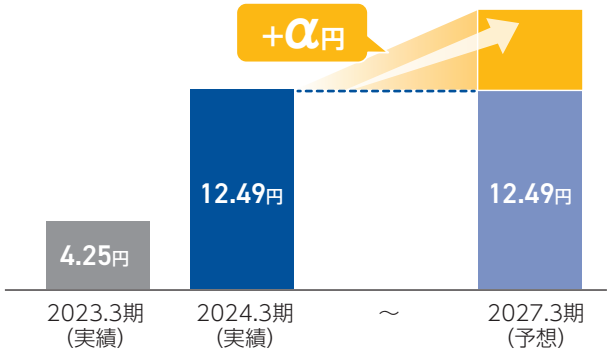
その他還元策

自己株式取得を含めた機動的な株主還元の実施を検討いたします

累進配当の導入

中期経営計画4.0期間中は、1株当たりの配当金額について、2024年3月期実績をベースとし、減配を行わない

● 1株当たり配当金*



※2023年12月1日付 株式分割後の1株当たりの配当金にて算出

配当予想

2025年3月期 ➤ 着実に事業を推進し、当初予想の配当を確実に。

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	合計
2024年3月期 実績	(29円47銭)	6円60銭* (33円00銭)	— (62円47銭)
2025年3月期 予想	6円37銭 実績	6円37銭	12円74銭

※2023年12月1日付 株式分割後の1株当たり配当金 ()内は、株式分割前の換算

会社情報

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号	株式会社広済堂ホールディングス (英訳名:KOSAIDO Holdings Co., Ltd.)		
創業	1949年1月		
資本金	4億3百万円		
代表者	代表取締役会長 羅 怡文 代表取締役社長 前川 雅彦		
市場情報	東京証券取引所プライム市場(7868)		
本社	〒105-8318 東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F TEL:03(3453)0550		
従業員数	1,091人(連結)		
取引銀行	みずほ銀行	三井住友銀行	りそな銀行
	三菱UFJ銀行	三井住友信託銀行	静岡中央銀行
	横浜銀行	武蔵野銀行	きらばし銀行



(当社IRサイト)

取締役及び監査役 (2024年9月30日現在)

代表取締役会長CEO (最高経営責任者)	羅	怡文
代表取締役社長COO (最高執行責任者)兼 CFO(最高財務責任者)	前川	雅彦
社外取締役	渡邊	雅之
社外取締役	上村	明
社外取締役	竹村	滋幸
社外取締役	中井川	俊一
社外取締役	相澤	茜
常勤監査役	古屋	進
社外監査役	加藤	正憲
社外監査役	沼井	英明

事業所・グループ企業 (2024年9月30日現在)

■ 葬祭公益セグメント

東京博善(株)
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F
・町屋斎場 ・落合斎場 ・四ツ木斎場
・代々幡斎場 ・桐ケ谷斎場 ・堀ノ内斎場

■ 葬祭収益セグメント

東京博善(株)
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F
・町屋斎場 ・落合斎場 ・四ツ木斎場
・代々幡斎場 ・桐ケ谷斎場 ・堀ノ内斎場
(株)広済堂ライフウェル
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F
(株)グランセレモ東京
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F

■ 資産コンサルティングセグメント

(株)広済堂ファイナンス
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F
東京博善あんしんサポート(株)
東京都中央区新川1-3-21
BIZSMART茅場町5階501

■ 情報セグメント

(株)広済堂ネクスト
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F
・さいたま工場 ・有明工場
・大阪営業所 ・仙台営業所
威海廣済堂包装有限公司
中華人民共和国山東省威海市
荣成市石島開発区工業園石茂路68号
x-climb(株)
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F

■ 人材セグメント

(株)広済堂ビジネスサポート
東京都港区芝浦1-2-3シーバンスS館13F
・青森営業所 ・秋田営業所 ・盛岡営業所
・仙台支店 ・山形営業所 ・東京営業所
・富山支店 ・金沢営業所 ・大阪営業所
(株)キャリアステーション
新潟県新潟市中央区上大川前通6番町
1214-2 大同生命ビル5F
(株)ファインズ
新潟県新潟市中央区南笹口1-1-54
日生南笹口ビル8F
KOSAIDO HR VIETNAM CO., LTD.
(広済堂HRベトナム)
1F Phuong Tower, 31C Ly Tu Trong,
Ben Nghe Ward, District 1,
Ho Chi Minh City, Vietnam

株式情報 (2024年9月30日現在)

株式の状況

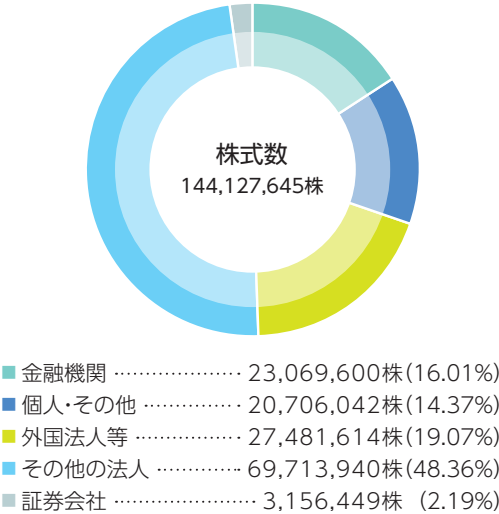
発行可能株式総数	475,650,000株
発行済株式の総数	144,127,645株
株主総数	11,675名

大株主

(千株以下切捨て)小数点2位以下四捨五入)		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
グローバルワーカー派遣株式会社	19,672	13.65
株式会社麻生	13,499	9.37
PA ACE IV (HK) LIMITED	13,439	9.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,719	8.83
R&Lホールディングス株式会社	12,207	8.47
SBIホールディングス株式会社	10,486	7.28
ポールスター株式会社	4,000	2.78
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,659	2.54
株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・ 株式会社学研ホールディングス退職給付信託口)	2,920	2.03
株式会社LAVA International	2,151	1.49

※持株比率の分母は発行済み株式数-自己株式数で算出

所有者別株式分布状況



※自己株式31,095株は、「その他の法人」に算入

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年6月下旬 定時株主総会・期末配当金 :3月31日 中間配当金(中間配当実施の場合):9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

お知らせ

- 住所変更、単元未満株の買取等のお申し出について
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社にお申出ください。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の特別口座の口座管理機関にお申出ください。
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



町屋斎場がリニューアルオープンいたしました

町屋斎場では、従来型式場である「雪」の10式場を、2024年8月より改装工事をおこない、同年10月より、リニューアルいたしました。

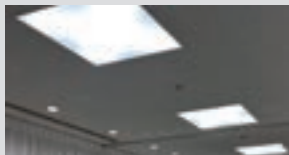
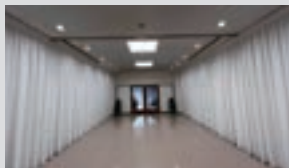
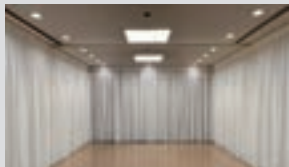
リニューアル後は、高級感を大幅に向上させたことで、ご利用いただいたご遺族の方々からもご好評をいただいております、式場の稼働率向上にも寄与しております。

落合・桐ヶ谷・代々幡・堀ノ内の各斎場でも、従来型式場の改修を実施し、順次稼働を開始しております。

改修前

● 改修前の課題

- カーテンの汚れが目立ち交換の手間も。
- 昼白色の照明が寒々しい。
- 床の塩ビシートが暗く単調な印象。また傷が目立ちやすい。



改修後
リニューアル



改修のポイント

単一的な式場とは異なり、厳かで温かみのある雰囲気演出と運営側の機能性向上を兼ね備えた式場にリニューアルいたしました。



ベージュの壁に同系色の木巾を配し、高さを出して搬入搬出時の傷を防止。カーテンの圧迫感がなくすっきり。



円形のライトが優しい印象。暖色の光が気持ちを和らげます。ダウンライトとの調和や調光による演出も可能。



二種類のタイルの市松模様はデザイン性が高く、椅子配置の目安になり整然としたレイアウトの時短にも寄与。



正面のドレープもゴールド系にし、光を優しく反射し厳かな雰囲気を作ります。

